

伝えたい 残したい 20世紀のうしく



昭和40年代後半の指道標



平成25年度(指道標移設後)



移設された指道標(写真左は表面、右は裏面)

左上段の写真は、昭和40年代後半に撮影された道標「改善一步」(地元の城中町では指道標という)の写真です。

この柱は城中町の大手門付近の道端に立てられていたものです。後方には八坂神社の森が見えます。「改善一步」は、大正11年(1922年)に牛久村青年矯風会城中支会が木製の“指道標”を立てる計画を城中に住む小川芋銭に相談をしたところ、「朽ちるのが早い木の柱より永久に耐えられる石の柱にするように」と、芋銭がその建設費用を寄附したものです。

城中支会では、お礼に小川芋銭の名前を刻もうとしましたが、芋銭の希望で名前の代わりに「改善一步」と刻みました。改善一步とは、「一步進むごとに良い方向へと改めて進みなさい」という意味です。現在、7柱が市内に残されています。なお、写真の柱は道路拡張工事に伴い、現在、河童の碑近くに移設されています。

(城中町関口氏所蔵)

明治・大正・昭和初期の「昔のうしく」の写真を募集しています

皆様のご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？市では今、そのような「昔のうしく」の写真、特に明治・大正・昭和初期の牛久の風景や施設、年中行事の様子が分かる写真を募集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。

問 生涯学習課 ☎内線3031



上町保育園のお友だちは、10月の運動会に掲げる旗を見せてくれました。

旗は、毎年テーマを考えて作っています。今回は、園で飼っているカブトムシやクワガタムシなどを観察しながら、トイレットペーパーの芯やモールで体や角を作りました。ヒマワリや折り紙で作ったセミもいて、とてもにぎやかな旗が完成！みんな、よくできましたね。

上町保育園のお友だち



さくらぐみ



再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。

平成25年9月1日(1104)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

☎029-873-2111 FAX029-873-2512 ホームページ <http://www.city.ushiku.lg.jp/>